

CAIR2021 参加学生募集。

登録締切：2020年11月2日(月)

応募締切：2020年11月18日(水)

Campus Artist in Residence 2021 テーマ

correlate ▶ 詳細は裏面へ

2021
CAIR

correlate

CAIR (Campus Artist in Residence) は、2019年から毎年2月に筑波大学で開催されてきた学生アーティスト・イン・レジデンスです。海外から招いた美術系大学生と、筑波大学芸術専門学群生が、滞在制作から作品展示までを共に行います。参加者一人ひとりが交流を通して新しい価値観や表現を獲得する機会となりました。

CAIR2021では、海外から学生を直接受け入れることが難しい状況となりましたが、このような状況下でもオンラインを活用することで、学生間の多様なコラボレーションを実現したいと考えています。

今年のテーマは「correlate」。アートの実践を通して人々が互に関わり影響を与え合う場をつくることを目指し、海外の学生アーティストと組んでコラボレーションしながら制作する学生アーティストを募集します。

国内外のアーティストと交流したい、表現の幅を広げたいという意欲のある学生アーティストの応募をお待ちしています。



テーマ：correlate

実施日程：Plan A オンサイト滞在制作 2021年2月15日-2月23日、オンサイト展示 2021年3月1日-3月5日

Plan B オンライン滞在制作 2021年2月8日-2月22日、オンサイト展示 2021年3月15日-3月19日

Plan C オンライン滞在制作 2021年2月8日-2月22日、バーチャル展示 2021年3月1日-3月24日

※以上の3日程から状況に応じて2020年末までに決定、オンライン滞在制作では Teams や zoom の活用を想定、いずれの日程でもバーチャル展示会場は準備予定

場所（オンサイト開催の場合）：アート＆デザイン実習室1など（共同アトリエ）、総合研究棟D（展示会場）

募集人数：5名程度 ※応募者多数の場合、応募書類をもとに審査し参加者を選抜

参加報酬：約5万円（制作費込）

応募条件：(1) 芸術専門学群の学生であること

(2) CAIRワーキングチームと協力しながら活動できること

(3) レジデンス期間中に実施する各種プログラムに参加する意志があること

応募方法：(1) 登録 Google フォーム（下記QRコード）への入力（2020年11月2日締切）

(2) 応募 登録を済ませた上で応募書類のPDFデータを下記メールアドレスに添付して送付（2020年11月18日締切）

応募書類：①志望動機、②これまでの作品画像、③海外アーティストとのコラボレーションを前提とした暫定的な制作プラン（オンサイトor オンライン、いずれの場合も想定できていることが望ましい）、以上3つの内容を任意の様式でA4×2枚程度にまとめる

選考基準：(1) CAIR2021テーマ「correlate」に即した海外アーティストとのコラボレーションを考えていること

(2) 期間内で制作を完結できる能力（計画性、アーティストとしての力量）を有していること

結果通知：11月末までに電子メールで本人宛通知

備考：レジデンス期間中のプログラムについて打ち合わせるため、12月初旬頃から海外アーティストやCAIRワーキングチームとのオンラインミーティングの機会をもつことを予定

応募書類送付＆問い合わせ：campus.air2021@gmail.com

主催：筑波大学教育戦略推進プロジェクト、筑波大学芸術系

企画・運営：CAIRワーキングチーム



◀登録フォームはこちら